

2026年6月16日

各位

会社名	リサイクルテック・ジャパン株式会社		
(コード番号)	185A TOKYO PRO Market)		
代表者名	代表取締役社長	高取	美樹
問合せ先	取締役統括管理部長	小山	昭美
T E L	052-355-9888		
U R L	https://www.r-t-j.co.jp/		

TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

当社は、2026年4月3日付で株式会社東京証券取引所より発出された通知「TOKYO PRO Market への上場目的の開示のお願い」による要請に基づき、当社の TOKYO PRO Market への上場目的及びその実現状況の評価等について、下記の通りお知らせします。

記

1. TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、内部管理体制の強化および上場企業としての信用力の向上を通じて企業価値の向上を図り、将来的な一般市場へのステップアップ上場に向けた基盤を構築することを目的として、2024年5月28日に TOKYO PRO Market に上場いたしました。

具体的には、以下の事項を推進することを上場の主な目的としております。

(1) 内部管理体制の強化

- ① 労務管理体制の強化および企業倫理の向上
- ② リスク管理体制の整備・強化
- ③ 職務権限および職務分掌の明確化
- ④ 業務フローの見直しによる内部統制の強化
- ⑤ 内部管理体制の継続的な整備・運用
- ⑥ 情報セキュリティ体制の強化

(2) 上場企業としての信用力向上による事業基盤の強化

- ① 良質な顧客基盤の拡充
- ② 収益拡大に資する営業情報および案件の獲得
- ③ 事業拡大に向けた M&A 機会の獲得（シナジー創出を前提）
- ④ 多様な資金調達手段の確保

(3) 人材確保および組織体制の強化

上記施策の推進に向けた、優秀な人材の確保および適正配置による組織体制の強化

2. 上場目的の実現に向けた取り組み

当社は、上場目的の実現に向け、上場準備の段階から内部管理体制の整備・高度化を最優先課題として取り組んでおります。

具体的には、規程類の整備、内部監査機能の強化、リスク管理体制の見直し等を通じて、内部統制の有効性向上を図っております。また、情報セキュリティ対策やコンプライアンス体制の強化にも継続的に取り組んでおります。

事業面においては、上場企業としての信用力向上を背景に、既存取引先との関係強化および新規顧客の開拓を推進するとともに、成長機会の獲得に向けた M&A として、2025 年 9 月に情報通信機器の産業廃棄物処理及びリサイクル事業を展開するエコテック株式会社の株式を取得し完全子会社といたしました。

さらに、これらの取り組みを支える基盤として、人材の採用および育成の強化にも注力しております。

3. 上場目的の実現状況の評価

当社は、TOKYO PRO Market への上場を通じて、内部管理体制の整備およびガバナンスの強化について一定の効果が得られていると認識しております。

また、上場企業としての信用力向上により、取引先からの評価の向上や新規案件の獲得機会の増加等、事業面においても一定の成果が現れております。

一方で、内部管理体制の更なる高度化や、持続可能な収益基盤の確保については、引き続き取り組むべき課題であると認識しております。

4. 今後の方針

当社は、2030 年を目途に東京証券取引所スタンダード市場へのステップアップ上場を目指しております。

その実現に向け、今後成長が見込まれる分野として、パソコン等の情報通信機器リサイクル事業および太陽光パネル処理事業に経営資源を重点的に配分し、事業拡大を図ってまいります。

一方、従来の主力事業である遊技機関連事業については、収益性の維持を図りつつ安定的に運営してまいります。

これらの取り組みにより、今後 5 年間に於いて経常利益 10 億円の達成を目標とし、継続的な企業価値の向上に努めてまいります。

なお、本資料に記載された内容は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社の今後について確約するものではありません。

以 上